

免責事項

ジーザスレイنزジャパン（英名：Jesus Reigns Japan）または当プロジェクトチーム（以下、当方といいます）が主催するイベント（以下、当イベントといいます）は、下記のように免責事項を定めさせて頂いております。当イベント期間中はご参加者様の安全・安心に最大限に努めて参りますが、何卒免責事項にご理解を賜りますよう宜しくお願い致します。

1. 諸般の事情により当イベントの開催が中止された場合でも、当方は何らの補償も負いません。
2. 当イベント開催期間中において発生した一切の事故や怪我など（特に盗難、交通事故、熱中症、食中毒等）の責任は負いかねますことをあらかじめご了承ください。参加者の方々については、その個人またはグループの責任において保険加入をお勧めします。また、屋外での行進等を予定しておりますが、急激な環境変化で体調に影響を及ぼすことがあります。体調管理には個人の責任において、充分お気をつけいただき、決して無理をして参加しないようお願い致します。
3. 医師の診断等を受けて運動の禁止あるいは注意等を受けている場合は当イベントへの参加はできません。また、当方ではその責任を一切負いません。
4. 参加者が持病や治療を受けている、または服用薬がある状態で参加する場合は医師の指示に従ってください。これらに関して起こり得る状況について、当方ではその責任を一切負いません。
5. 盗難等防止のため、貴重品の持ち歩きに関して、参加者個人・保護者・グループ管理者の責任において管理して頂くようお願い致します。会場にコインロッカーがありますが、数に限りがあります。当方では盗難・紛失・損傷等についての一切の責任を負いません。
6. 当イベントに参加するに当たっての往路・復路等移動中の事故について、当方は一切の責任を負いません。会場への道中は事故等の無いようお気をつけてください。
7. ビデオ・写真撮影はマナーと節度を持って行ってください。SNS、ホームページ、広報誌等にビデオや写真を掲載する場合は、参加者個人の責任において、他の参加者および参加者以外の一般の方々の肖像権を侵害しない等充分ご注意ください。肖像権やその他に関してのトラブルが発生した場合でも、当方は一切の責任を負いません。

注意事項

■当イベントへの参加について

当イベントに参加する方は、オフィシャルデザインTシャツの着用をして頂きます。当方が許可した場合は、法被（はっぴ）やその他ユニフォームで参加することができます。

■持ち物の管理（旗、音の出るもの等）

持ち物の管理は、参加者個人およびグループにおいて行ってください。公道等で持ち物を使用する場合、マナーや節度を守ってください。

■利用施設について

公共施設利用については、各施設の規則に沿って利用してください。マナーやルールを守るようお願い致します。

◎豊洲ピット

当イベントのメイン会場です。

小サイズのコインロッカーがあります。（数に限りがあります）

飲み物の販売コーナーがあります。美味しいフードカーもあります。

ホール内での食事は禁止です。

お食事はホワイエまたは入口テント下などにて可能です。

◎豊洲ピット周辺 有料駐車場

会場の目の前に有料駐車場がありますが、公共交通機関でお越しください。

■公道使用について

屋外での行進等を予定しておりますが、公道を使用します。

交通ルールおよび当イベント主催者、警察等の指示に従い、参加者以外の一般の方々の通行を妨げたり、または迷惑とならないようご注意ください。

■ビデオ撮影、写真撮影について

ビデオ撮影、写真撮影は13:00~19:10まで可能です。19:10以降は撮影禁止となります。

また、SNS、ホームページ、広報誌等で不特定多数に公開するするときは、参加者以外の一般の方々の肖像権を侵害しない等、充分配慮を行ってください。万一、肖像権やその他に関してのトラブルが発生した場合でも、当方は一切の責任を負いません。

■貴重品について

貴重品等の盗難に関しては、当方は一切の責任を負いません。参加者個人およびグループの責任において管理をお願いします。豊洲ピットに小サイズのコインロッカーがありますので、ご活用ください。（但し数に限りがあります）

■参加費用について

参加費用は無料です。当日の献金もありません。

但し、オフィシャルデザインTシャツ（1枚1,500円）の着用をお願いします。

■当イベントについて

当イベントの内容や日程は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

■開催について

諸般の事情により当イベントの開催が中止される場合があります。

■交通について

当イベントへの参加は公共交通機関の利用をお勧めいたします。

■信仰、信条について

当イベントは主イエスキリストへの礼拝と賛美を目的としておりますが、参加者への強制、および他の信仰を妨げるものではありません。